

前橋文学館企画展「第27回萩原朔太郎賞受賞者 和合亮一展」を開催

詩集『QQQ』（思潮社）で第27回萩原朔太郎賞を受賞した和合亮一さんの受賞者展を開催します。

和合さん（1968年生まれ）は、詩人で現役の高校教師であり、地元・福島を拠点に活動しています。1999年に第一詩集で中原中也賞を、2006年に第四詩集で晩翠賞を受賞するなど、気鋭の詩人として活躍を続ける中、2011年には東日本大震災で被災しながらも、ツイッター上に福島の現状を詩に託して発表し続け、多くの人に支持され反響を呼びました。

本展では、詩作にとどまらず、ポエトリーリーディングやラジオパーソナリティーとして活動しながら、演劇・オペラ・校歌・創作神楽を手掛けるなど、多彩な表現で福島から発信を続けている和合さんの魅力を紹介します。

1 会期・時間

令和2年2月8日（土）～4月12日（日）水曜休館
9時～17時（入館は16時30分まで）

2 会場

- 前橋文学館 2階展示室（千代田町三丁目12-10）
- サテライト・パネル展示の実施（東和銀行本店→前橋市役所→前橋市立図書館→前橋市中央公民館へ順次、他に福島市立図書館）

3 観覧料

常設展と併せて一般400円、高校生以下無料

※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

※展覧会初日の2月8日（土）、学芸員解説日の2月22日（土）・3月28日（土）は無料

4 内容

① 2階展示

朔太郎の詩の影響を受けた和合さんの「直観・五感」や「言葉の音楽性」を表現した詩は、震災を経てからも発表し続けられました。被災前後で詩集がどのように変遷していったのか、そして受賞詩集『QQQ』に至るまでを紹介します。

② 1階展示「言葉の木」

「あの人へ届けたい言葉」を来館者一人一人に書いてもらい、壁に付箋で貼り付け、木を形作ります。そのひとつひとつの言葉をつなげて、和合さんが詩を作ります。

③ 図録（期間中、文学館売店で販売。価格は未定）

和合さんへのインタビューを収録。その他エッセイや写真、恩師からの寄稿文などを掲載します。

5 関連イベント

① 2月29日（土）『昨日ヨリモ優シクナリタイー和合亮一を読む』

時間・会場：14時開演 3階ホール

出演：^{てしま みゆう}手島実優、^{いそ ひあやか}磯干彩香、前橋女子高校放送部、萩原朔美館長

定員：先着100人

② 3月14日（土）『茶の間の一億年と一秒間の間でー和合ファミリーによる朗読会』

時間・会場：14時開演 3階ホール

出演：和合亮一、和合敦子、和合大地

定員：先着100人

※①、②ともに1月25日（土）9時より申し込み受付開始

※申し込みは前橋文学館まで電話で（027-235-8011）

【担 当】

萩原朔太郎記念 水と緑と詩のまち前橋文学館

電 話：027-235-8011